

昭和48年2月1日発行

No. 132

広報

ニセコ

ニセコ町役場総務課

大雪出立津留開拓

さくは二家計御銀樂開拓一日付一日3

金門鐵器著者御銀樂開拓

たいせつに保存をあとでお役に立ちます。



町の人口

男.....2,603人
 女.....2,801人
 計.....5,404人
 世帯数...1,385世帯
 (47年12月末現在)

子ども会結成交かん会

藤山子ども会 二団体が結成
 宮田子ども会

ことし初めての子ども会交かん会が、1月9日公民館でひらかれました。

百人一首(カルタ)も以前のように親しまれなくなり、遠ざかつた今日ですが、子ども会のリクリエーションとして、現代つ子にも親しんでもらおうとカルタ大会を行ないました。

小学校3年生から中学生まで6チームを編成。ミハイ、ハイミとカルタ取りの声も元気いっぱい。各チームとの熱戦がくりひろげられ、楽しい交かんの1日をすごしました。

昭和48年 2 月号

【3】

自治・社会功労者晴れて表彰



〔写真右から〕原ヲクラ氏、深貝くわ氏、沢井正氏、久保吉三郎氏

*自治功労者	原 ヲクラ 氏（78歳）	*ニセコ町議会議員をはじめ、ニセコ町婦人消防クラブ会長、ニセコ保育園長等、多くの公職に就いていた方々が表彰されました。	町の振興発展に尽力し、社会文化の興隆に寄与された今年度の町功労者は、功労者等表彰審議委員会の答申により、町議会の議決を経てつぎの方々が表彰されました。去る十二月に開かれた議会の席上において表彰式が行なわれ、表彰状および記章が贈られました。	
			職に永年にわたり就かれ、町勢および自治振興発展に大きく貢献された。	職に永年にわたり就かれ、町勢および自治振興発展に大きく貢献された。
*社会功労者	深 貝 熊鬼雄 氏（79歳）	昭和26年5月～47年7月 21.2年	昭和26年5月～47年7月 21.2年	昭和26年5月～47年7月 21.2年
	感謝状授与	昭和43年3月～47年11月 3.8年	昭和43年3月～47年11月 10年	昭和43年3月～47年11月 10年
	澤 井 正 氏（85歳）	昭和43年3月～47年11月 19年	昭和43年3月～47年11月 10年	昭和43年3月～47年11月 10年
	久 保 吉三郎 氏（74歳）	昭和43年3月～47年11月 19年	昭和43年3月～47年11月 10年	昭和43年3月～47年11月 10年
	保護司	昭和26年3月～40年4月 14年	昭和26年3月～40年4月 14年	昭和26年3月～40年4月 14年
	狩太連合女子青年団副会長	大正12年4月～昭和8年3月 15年	大正12年4月～昭和8年3月 15年	大正12年4月～昭和8年3月 15年
	農協婦人部長	昭和22年4月～37年3月 20年	昭和22年4月～37年3月 20年	昭和22年4月～37年3月 20年
	二セコ中学校PTA副会長	昭和22年1月～42年3月 13年	昭和22年1月～42年3月 13年	昭和22年1月～42年3月 13年
	社会教育委員会委員	昭和22年4月～42年3月 20年	昭和22年4月～42年3月 20年	昭和22年4月～42年3月 20年
	共同募金委員会委員	昭和22年4月～42年3月 19.7年	昭和22年4月～42年3月 19.7年	昭和22年4月～42年3月 19.7年
	農業委員会委員	昭和22年4月～42年3月 2.5年	昭和22年4月～42年3月 2.5年	昭和22年4月～42年3月 2.5年

苦情・要望 町民相談室へどうぞ！

町内の皆さん「こんなことで困っている」「こんなことをお願いしたい」と思ひながら、悩んでいる方はおりませんか？

どのような小さなことでもかまいません。毎週火曜日、正午から午後五時まで「町民よろず相談」を受けておりますので、どうぞお気軽にご相談においでください。

ご相談にあづかつたことがらについては、相談員が責任をもつてご回答いたします。



町の日誌

1月

- 4日 ご用始め
- 6日 消防団新年出初式
- 8日～17日 農業振興地域指定における土地利用計画の部落別説明会
- 9日 子ども会交歓会
- 9日～13日 町長上京
- 10日 建設常任委員会
- 10日 工業統計調査調査員説明会
- 12日 経済常任委員会
- 12日 選挙管理委員会
- 17日 農業基本調査調査員説明会
- 17日 福井家庭教育学級
- 18日 議員研修会
- 19日 女子青年学級一般教養講座
- 20日 第1回臨時町議会
- 23日 結婚相談所運営協議会（道農村花嫁対策推進委員会明地道治氏の講演）

- 23日 中央家庭教育学級閉幕式
- 26日 女子青年学級一般教養講座
- 27日 議員協議会
- 27日 総合計画制定特別委員会
- 27日～28日 基礎スキー講習会と検定会（モイワスキー場）
- 29日 例月出納検査
- 29日 町民憲章制定審議会

2月の行事

- 3日 スポーツ教室（スキー）
- 5日～7日 決算審査特別委員会
- 11日 札幌オリンピック開催記念道民スポーツ後志大会冬期大会に参加（俱知安町旭ヶ丘スキー場）
- 19日～24日 定期監査
- 16日 婦人団体幹部研修会（公民館）
- 18日 全町スキー大会（桜ヶ丘スキー場）

町内で消費されたタバコの量によって、専売公社からニセコ町に「タバコ消費税」が納付されます。

昭和46年度では、この金額が677万円余りになりました。

町民のみなさん、タバコは町外で買わずに、町内のタバコ小売店でお求めください。

【2】

議会だより

▶ 第1回臨時町議会 ◀

一月二十日、午前十時から議場において第一回臨時町議会が開かれ、ニセコ町助役の選任についてなど議案四件を審議し、議案第二号、羊蹄山ろく消防組合の設置については特別委員会に付託され、そのほか原案どおり可決いたしました。

その内容をお知らせいたします。

青山氏再任される

審議決定については特別委員会に付託されました。

し、予算総額は、才入才出とも五億七千六三〇万七千円となりました。その才出のおもなものは、

た。

第二次農業構造改善事業ニセコ近藤地区転換造成工事請負契約の変更について

町議会において議決を経た、この工事は、工事の変更により、工事請負契約金額がつぎのとおり変更になりました。

「三、契約金額 一、四五〇万円」を「三、契約金額 一、二四一万円」に変更。

昨年八月に開かれた第六回臨時

町議会において議決を経た、この工事は、工事の変更により、工事請負契約金額がつぎのとおり変更になりました。

「三、契約金額 一、四五〇万円」を「三、契約金額 一、二四一

万円」に変更。

昨年八月に開かれた第六回臨時

町議会において議決を経た、この工事は、工事の変更により、工事請負契約金額がつぎのとおり変更になりました。

「三、契約金額 一、四五〇万円」を「三、契約金額 一、二四一

万円」に変更。

昨年八月に開かれた第六回臨時

町議会において議決を経た、この工事は、工事の変更により、工事請負契約金額がつぎのとおり変更されました。

「三、契約金額 一、四五〇万円」を「三、契約金額 一、二四一

万円」に変更。

</

昭和47年度

上半期特別会計の執行状況

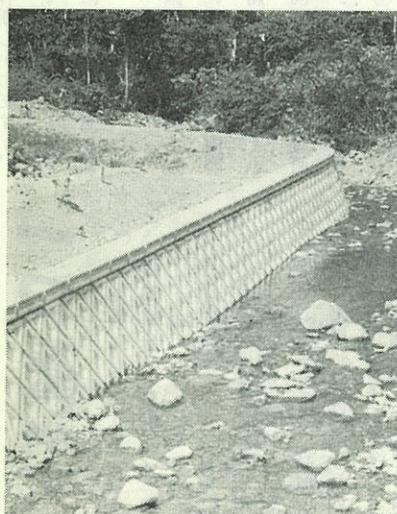
※有線放送電話事業特別会計

才 入	予 算 額	収 入 济 額	割 合
	8,505千円	4,942千円	58.1%
才 出	予 算 額	支 出 济 額	割 合
	8,505千円	4,218千円	49.6%
才 入	予 算 額	収 入 济 額	割 合
	30,476千円	10,237千円	33.6%
才 出	予 算 額	支 出 济 額	割 合
	30,476千円	9,045千円	29.7%

※国民健康保険事業特別会計

才 入	予 算 額	収 入 济 額	割 合
	62,137千円	34,135千円	54.9%
才 出	予 算 額	支 出 济 額	割 合
	62,137千円	21,782千円	35.1%
3. 町 債			
(各種事業遂行のため の借金)		231,266千円	

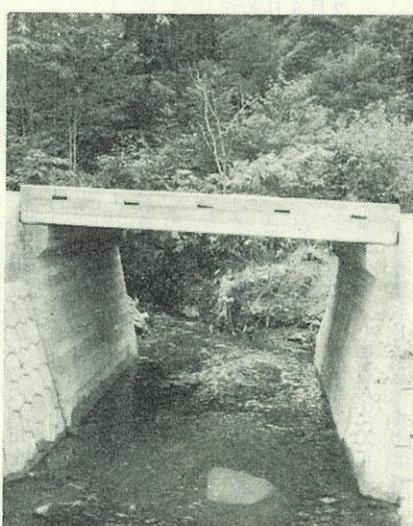
4. 一時借入金なし



〔クロ川河岸災害復旧〕

上半期の主な建設事業
(100万円以上)

事 業 名	事 業 費
ルベシベ通道路局部改良	6,997
駅前西通線道路改良	12,901
駅前東通線道路改良	5,015
役場前通鋪装新設	3,780
国道6号線連絡線道路局部改良	2,067
北栄東通線道路局部改良	3,610
光栄通道路局部改良	6,250
第2西1条通道路改良	1,794
堰堤橋架替	2,500
名無川橋取替	1,390
ルベシベ橋架替	1,420
クロ川河岸災害復旧	1,500



〔堰堤橋架替〕



〔ルベシベ通道路局部改良〕

上半期財政状況の公表

～はじめに～

「財政事情説明書の作成および公表に関する条例」の規定により昭和47年4月1日から昭和47年9月30日までの財政状況をつぎのとおり公表いたします。

これは、町民のみなさん行政のありのままのすがたを正しく知つていただき、理解と認識を深めるために公表するものです。みなさんの町政に対するいつそうのご理解とご協力をお願ひいたします。

昭和47年12月

ニセコ町長 遠藤京作

(単位千円)

款	当 初 予 算 A	補 正 予 算 B	現 在 予 算 (A+B) C	収 入 济 額 E	執 行 率 E/C×100
町 税	51,678		51,678	31,961	61.8
地 方 講 与 税	7,000		7,000	2,247	32.1
自動車取得税交付金	6,000		6,000	3,189	53.2
地 方 交 付 税	220,000	24,667	244,667	194,311	79.4
交通安全対策特別交付金	150	229	379		
分担金及び負担金	1,062	3,699	4,761		
使用料及び手数料	7,771	364	8,135	3,502	43.0
国 庫 支 出 金	18,118	5,043	23,161	3,151	13.6
道 支 出 金	25,887	61,650	87,537	5,080	5.8
財 産 収 入	4,425	3,902	8,327	6,485	77.9
寄 附 金	1		1		
繰 入 金	26,000		26,000		
繰 越 金	2,000	11,964	13,964	15,154	108.5
諸 収 入	20,466	43	20,509	7,344	35.8
町 債	62,400	600	63,000		
合 計	452,958	112,161	565,119	272,424	48.2

表1

*一般会計

上半期才入のようす

上半期才入の執行状況は表1のとおりですが、当初予算に補正予算を加えた現在予算額が5億6千5百11万9千円で収入済額が2億7千2百42万4千円。予算に対し48.2%の収入済となつております。

表2

*上半期才出のようす

上半期才出の執行状況は、表2に示すとおりですが、現在予算額5億6千5百11万9千円に対し2億6千99万1千円が支出済。予算の46.2%がすでに使われております。

議 会 費	総 务 費	民 生 費	衛 生 費	労 働 費
★ 5,097千円 ○ 11,062千円 △ 46.1%	★ 41,047千円 ○ 97,738千円 △ 42.0%	★ 61,858千円 ○ 90,998千円 △ 68.0%	★ 8,049千円 ○ 18,479千円 △ 43.6%	★ 50千円 ○ 50千円 △ 100.0%
農林水産業費	商 工 費	土 木 費	消 防 費	教 育 費
★ 13,249千円 ○ 113,030千円 △ 11.7%	★ 6,507千円 ○ 8,827千円 △ 73.7%	★ 65,270千円 ○ 99,559千円 △ 65.6%	★ 3,256千円 ○ 8,932千円 △ 36.5%	★ 39,382千円 ○ 81,546千円 △ 48.3%
災 害 復 旧 費	公 債 費	諸 支 出 金	予 備 費	町 税 1人当り (4月から 9月まで)
★ 1,590千円 ○ 1,676千円 △ 94.9%	★ 14,236千円 ○ 31,321千円 △ 45.5%	★ 1,400千円 ○ 1,401千円 △ 99.9%	★ 一 ○ 500千円 △ 一	5,875円

★ 支出額総額
2億6,099万1千円
○ 予算額
5億6,511万9千円
△ 支出割合
46.2%

路上駐車はやめよう



除雪にご協力を

冬の除雪作業は、これからが積雪も多くなりたいへんです。路上駐車や荷さばき、子どもの遊びは、除雪作業の障害となるばかりでなく危険です。障害があつて除雪作業がとどまつたり、のびたりすると交通事故がまびし、むだな費用もかかりますので、つきのようなことに注意され、町民のみなさまのご協力ををお願いいたします。



梶田
結婚相談員

正

企業は勿論、農業も最近ではずんぶんと省力化が進められていく。手間を省き、コストの低減を目的としていることは言うまでもない。結婚相談員を任命されて、幾人かの相談を受け、その推進に努力はしているつもりだが、一向に進まず、まだ一組も成談にはなっていない。今まで必ずいふん、手間と時間かけてはきたが、すべて無駄となつた。縁談の推進も省力化してもつと効率的な方法はないものかと、ふとどきな考え方をおこしていいる。昨今である。私が初めてお嫁さんをお世話したのは十六年位前のニセコ町へ来て間もないころであった。とても人様のお世話をできる分際ではなかつたが、友人が、嫁さん探しに苦労しているのを見ておせつかない私のこと、その友人を連れて直接、娘さんのいる家に乗り込んだ。お宅の娘さんをぜひ嫁に欲しい。相手はこの人だ。家族構成や

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

△北海道立農業講習所▽

農業講習生、研究生を募集

◎第一部講習生

1 入所資格

身体健全、品行方正、志操堅固な中学校卒業者で十八才未満の者、および昭和四十八年三月三十日まで卒業見込の者で市町村長の推せんしたもの。

2 講習期間

昭和四十八年四月より一年間です。

◎研究生

1 入所資格

農業後継者であつて高等学校卒業者（昭和四十八年三月三十日卒業見込の者も含む）並びに当所講習修了者、又はこれと同等以上と所長が認めるもの。

2 講習期間

昭和四十八年四月より一年間

- 3 募集人員
一〇〇名（男女）
4 志願及び入所許可
志願者は、願書に関係書類を添付し、市町村長を経由し、昭和四十八年二月十五日まで講習所長に提出、入所は提出された書類に基づいて選考を行ない二月二十八日までに合否を通知します。
- 5 講習手当
講習生に対し毎月一人当たり、一、〇〇〇円、年一二、〇〇〇円の学資補給金を支給します。
- 6 教育内容
生産実習教育を中心とし、作物栽培、酪農、農業機械の実習得をはかります。
- 7 経費負担
寮費月八、五〇〇円は自己負担です。

- 3 募集人
若干名（約三〇名）
4 志願手続
選考及び入所許可、手当の支給、経費の負担等については第一部講習生に準じます。
5 教育内容
農業經營に必要な専門的知識技術の習得をはかります。（農業機械の学習の中には十八歳以上の者について大型特殊免許の習得も含まれます。）
※ 北海道立農業講習所の住所
中川郡本別町字仙美里
くわしいことについては、役場産業課におたずねください。

戸籍の窓口

昭和47年12月21日から
昭和48年1月20日まで

▶ご結婚おめでとう

松田 正幸 = 高橋 和子（西山）
吉野 利一 = 須戸 天土子（本通3）
山下 安信 = 中西 晓子（黒川）
沢井 武 = 中村 スエ（本通5）

▶お誕生おめでとう

太田 信彦	信一	（本通9）
四宮 英和	吉嗣俊	（北栄）
久保 厚志	孝俊	（福井）
大野 靖幸	正則	（新興）
熊谷 智秋	雄信	（滝台）
堀 美由紀	夫力	（富丘）
川村 久美	芳美	（本通1）
大橋 千春	信一	（小花井）

▶おくやみ申し上げます

中川 清吉	83歳	（北栄）
斎藤 喜代巳	76歳	（相馬）
高橋 政男	68歳	（西富）
本田 ツノ	86歳	（元町）
林 知代蔵	84歳	（元町）
鷲崎 正一	74歳	（本通9）

米の購入留意事項

1. 検定印のあるものを選ぶこと

この表示は中味と表示が一致していることを正式な機関（財団法人日本穀物検定協会、社団法人日本精米工業会）が確認した印で、これは北海道知事指定の大型精米工場で完全包装した責任ある商品です。

信頼のマーク



2. 業者名などの表示のあるものを求めになること

配給米を袋詰めにして販売しようとする販売業者はあらかじめ都道府県知事、食糧事務所長に表示事項を届出することが義務づけられています。内容は「配給品目」「正味重量」「とう精工場名」「販売業者名」および「所在地」「電話番号」表示がはつきりしていないものは責任の所在がないということになりますので十分ご注意ください。

3. 必ず知事指定の登録販売店からお求めください

信用のあるお米屋さんで商標の明示したものを買いになることです。製造元のはつきりしないお米や知事指定の受けていない店で買うことは法律にもふれますので絶対さけるようお願ひいたします。